

地方創生に係る既存事業の主なもの(平成27年度実施分)

| 基本目標 | 主な施策 | 事業名 | 事業概要 |
|----------------------------------|-------------------------------|----------------------|---|
| 地域経済活性化 (仮)魅力ある仕事と職場をつくる | 本市の経済・雇用戦略の企画・制度・実施体制の整備 | まつやま地域経済創生シンクタンク連携事業 | 地域経済活性化に係るデータの調査・分析や周知・啓発を行い、基幹産業や中小企業の振興に効果的な施策につなげる。 |
| | | 本市産業の競争力強化(業種横断的取組) | 商工業再生プロジェクト推進事業 |
| | 企業経営や創業のための情報・学習支援事業 | | 中小企業の経営者や創業予定者に対して、各種セミナーのほか、経営課題解決や創業に向けた支援、情報発信を行う。 |
| | 中小企業創業・経営支援事業 | | 創業・経営サポーターにより創業者の掘り起こしと経営を支援するほか、市内で創業する事業者を対象に利子補助金を交付する。 |
| | 本市産業の競争力強化(分野別取組) | まつやま農林水産物ブランド活性化対策事業 | 農林水産物・加工品等のブランド化や新たな商品開発、トップセールス等により、流通拡大・販路開拓・販売促進を図る。 |
| | | 中小企業等クリエイティブビジネス推進事業 | クリエイティブ産業の振興を図り、本市の第3次産業および中小企業等の活性化を目指す。 |
| | | 瀬戸内・松山観光ビジネス戦略事業 | 「瀬戸内・松山構想」により積み上げた成果を踏まえ、関係団体とのネットワークを進化させることで、「観光ビジネス戦略」の視点を採り入れ、観光交流人口の拡大と地域経済の活性化を図る。 |
| | | 国際観光客誘致促進事業 | 友好交流協定を締結している台湾・台北市との間で、観光、文化・スポーツ、経済等の分野の交流人口を拡大する。 |
| | 本市への人材還流、人材育成、雇用対策 | 松山市雇用対策育成支援事業 | 合同就職面接会や人材育成セミナー、正規社員雇用支援、人材定着支援、求人充足率の低い産業分野へのマッチング支援。 |
| | | 女性活躍応援事業 | 女性の潜在的求職者の再就職支援、女性が働きやすい企業環境醸成、女性の職域拡大に取り組む企業への支援を行う |
| | | 多様な担い手育成支援事業 | 新規就農希望者の参入障壁を撤廃するため、就農前の研修から就農後の定着支援まで、関係機関との連携による一貫した支援 |
| | ICT等の利活用によるビジネスの創出や生産性の向上 | 情報通信基盤運用整備事業 | 国内外からの来訪者の利便性向上のため、市有施設に公衆無線LANの整備を行う。 |
| | 移住・定住対策 (仮)松山への新しい人の流れをつくる | 本市への移住推進 | 里島お試し移住推進事業【愛ランド里島構想推進事業】 |
| 里島体験滞在型交流施設整備事業 | | | 愛ランド里島構想の重点プロジェクトである「定住促進」「未利用施設の利活用」を進めるため、廃校となった小学校の跡地を活用し、島外の人が島での生活を体験しながら一定期間のお試し移住が可能となる体験滞在型交流施設の整備や受入体制の構築。 |
| まつやま暮らしプロモーション事業 | | | 本市の暮らしやすさをPRするとともに、移住フェア等への出展やまつやま暮らし体感ツアー(2泊3日、お試し移住の開催:1週間から1月程度)の実施などにより、潜在的移住希望者について松山への移住につなげ、「選ばれる都市」を目指す。 |
| 都市ブランド推進事業 | | | 本市の魅力ある資源や特性を活かして、都市イメージの向上に取り組むとともに、市内外へ包括的・戦略的にシティプロモーションを展開し、都市ブランドの素新を図る。 |
| まつやまシティセールス推進事業 | | | 首都圏におけるネットワークを活かし、効果的に松山の魅力を発信し、集客力のある施設でのPRイベントを実施するなど、積極的なプロモーション活動を推進する。 |
| 首都圏等企業の本市への拠点事業所移転と社員移住及び地元採用の推進 | | 産業立地セールス事業 | 国内企業や外資系企業等の企業立地促進に向けたトップセールスの推進及び宣伝・営業活動の強化を図る。 |
| 本市の大学等の活性化 | | 大学との連携 | 愛媛大学、松山大学と包括連携協定を締結し、共同研究やイベント開催など多くの事業で連携を行っている。特に、愛媛大学は新学部の設置などを通じ、地(知)の拠点を目指す中で、本市としてもインターンシップの受入拡充や連携講座の開設などにおいて、可能な支援・連携を行っている。その他の大学等とも福祉やまちづくり分野などで連携を行っている。 |

| 基本目標 | 主な施策 | 事業名 | 事業概要 |
|-----------------------------|----------------------------------|--------------------------|---|
| 少子化対策 (仮)つながる未来を 応援する | 若い世代の経済的安定 | 松山市雇用対策育成支援事業 | 求職者を対象とした人材育成セミナーや合同就職面接会等の実施。雇用保険受給者以外の若年者等を対象とした公共職業訓練中の奨励金支給や訓練修了生を正規社員として雇用した事業所への雇用奨励金支給。一定要件を満たす求職者が厚生労働大臣の指定する教育訓練講座を終了した場合に経費の一部を助成。 |
| | 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実 | 笑顔de婚活 まつやま巡り愛プロジェクト事業 | 少子化の要因である未婚化・晩婚化対策として、未婚の男女を対象に、地域団体や同窓会等を活用し、出会いの場を創出する。 |
| | | 母子保健育児支援事業 | 近年、言語等の発達に遅れの認められる子どもが増加しているため、1歳半健診で、身体発育や精神発達に遅れ等が認められる子どものうち、直ちになかよし教室や発達相談までは必要ない子ども及び保護者を対象に、保護者の育児不安の解消と子どもへの関わり方に対する支援を行うための教室を保健所で実施する。 |
| | | ブックスタート事業 | 本市に生まれた全ての赤ちゃんとその保護者に絵本を手渡し、赤ちゃんとのふれあいや乳幼児期の読み聞かせの大切さを伝える。 |
| | | 市立幼稚園預かり保育事業 | 保護者長時間保育のニーズに対応し、子育て支援の環境を整備するため、教育時間終了後に預かり保育を実施する。 |
| | | 子ども医療助成事業 | 小学校就学前までの医療費完全無料化に加え、市単独事業として中学校3年生までの入院費の助成を実施することにより、疾病の早期発見と治療を促進し、安心して子育てができる環境づくりを推進する。 |
| | 仕事と生活の調和(ワークライフバランス)の実現(「働き方改革」) | 男女共同参画推進事業 | 男女共同参画及びワーク・ライフ・バランス等の周知啓発を行う。 |
| 暮らしと経済 (仮)暮らしと経済を 守る | 本市における地域経済・生活圏の形成 | 路面電車と郊外電車の公共交通見直し調査検討事業 | 松山市駅の利用促進や乗継利便性の向上のため、路面電車と郊外電車の乗り入れや乗り継ぎ運賃等の調査・検討を行う。 |
| | | 松山外環状道路整備事業 | 市内中心部の渋滞緩和や移動時間の短縮を図るとともに、広域交通拠点や物流拠点へのアクセス改善を図ることで、周辺都市との物流の円滑化による本市経済の活性化や発展が見込まれるほか、災害時の緊急輸送路・避難路としての機能を強化する。 |
| | | 中心市街地活性化対策事業 | 中心市街地活性化基本計画の進行管理および、同協議会の活動支援事業 |
| | 安心な暮らしの確保 | まつやま安全・安心まちづくり啓発事業 | 「松山市安全で安心なまちづくり条例」に基づく事業の推進 |
| | | 消費者啓発事業・みんなの生活展開催事業 | 消費生活のあり方等についての啓発事業 |
| | 人口減少等を踏まえた既存ストックのマネジメント強化 | 公共施設再編成計画策定事業 | 公共施設マネジメント基本方針に基づき、公共施設再編成計画を策定する。(H26～H27) |
| | | 下水道施設長寿命化事業 | 長寿命化計画により管渠と施設の修繕並びに改築・更新に取り組むことで、事故の未然防止やコストの縮小化を図る。 |
| | | 住まいるリフォーム補助事業 | 市民が所有する住宅をリフォームする場合に補助し、住宅の安全性の向上や快適な居住環境の充実と地域経済の活性化を図る。 |
| | 近隣地域との連携による経済・生活圏の形成 | 広域観光連携事業 | 松山市・東温市・砥部町で構成する広域観光連携推進協議会として実施する周遊型観光の推進 |
| | | 中小企業販路拡大マッチング事業 | 松山市と東温市による連携事業で、中小企業と大手流通業とのビジネスマッチングを行う。 |
| | | 地下水保全策検討事業 | 流域市町等で連絡会を設置し、地下水保全の協議や流域の解析調査の実施により、地下水保全に向けた連携を図る。 |
| | 住民が地域防災の担い手となる環境の確保 | 地域ぐるみの防災支援事業 | 地域の自主防災組織と消防団、その他の防災関係団体や民間企業等が連携協力した体制を構築し、地域ぐるみで防災対策に取り組む。 |
| | | 命を守る！防災士養成事業 | 自主防災組織の推薦を条件として、防災士養成に係る経費を全額公費で負担(平成17年度から) |
| | | 自主防災組織育成業務 | 災害時に相互に協力し合える体制が築けるよう、自主防災組織の育成強化を図る。 |
| | ふるさとづくりの推進 | 地域におけるまちづくり推進事業 | 「松山市地域におけるまちづくり条例」に基づき、まちづくり協議会の結成支援を行う。 |
| | | 『坂の上の雲』を軸とした21世紀のまちづくり事業 | 「『坂の上の雲』のまち松山」に対する市民意識の向上や、まちづくりへの理解を深めるための事業 |
| | | ことばのちからイベント事業 | 俳句甲子園や街はことばのミュージアム、響け!!言霊“ことばの合唱”群読コンクールなど、松山ならではの文学的風土を活かした「ことばのまち松山」の魅力発信事業 |